

はらうす

広報「はらうす」
R6・4・13
発行責任者
区長 田島恵一
090-6654-1943

原臼区会 行動スローガン

再生と改革で 取り戻そう
わたしたちの原臼

令和5年度原臼定例総会 対面式で開催することができました。ご協力ありがとうございました。

令和5年度定期総会は4月7日(日)13:00 原臼児童館にて4年ぶりの対面による形式で実施いたしました。4月時点の区登録世帯299に対して委任状152名、総会参加人数38名と総会の定足数は満たしていたもののややさびしい総会になりましたが、2019年以來の対面式の総会を開催できました。

さて可決した議案については回覧でお知らせしますが、昨年度区会を運営する方針として皆さまにお約束した「再生と改革で 取り戻そうわたしたちの原臼」を具体的な形で報告・提案させていただきました。

「再生」の面では、4年ぶり開催の八雲祭に子ども神輿とお囃子を復活させ参加しました。また10月には半原小学校で「オータムフェスタはらうす」と銘打って愛川町のゆるキャラ「あいちゃん」を招待して、清流太鼓の演奏やキッチンカーなど楽しいイベントを開催しました。そして1月には愛川町一周駅伝に4年ぶりに2チーム参加して無事完走することを報告いたしました。

「改革」の面では、区費の月額600円を500円に減額し、機構改革では「婦人部」という呼称を「管理部」に変え女性の仕事に限定されるような表現を改め児童館や地域の環境整備や行事のサポートをする役割としました。また防災準備金や児童館維持費などの特別会の積立金も必要に応じて執行していくことを了承いただきました。

このように原臼区会は、「当たり前の日常」を取り戻し、「笑顔と賑わいを」取り戻すために努力していきます。という当初の目的を達成するべく今年度も活動していきます。

つづく→

今年度(令和6年度)のはらうす区の「再生と改革」

昨年度の実績をふまえ今年度の活動の方針を提案します。

まず第一に原臼区会への加入促進です。4月現在、入会が300世帯をきっています。コロナを契機に町内会費や区費を払ってまで入会している意義を見出せずに脱会者が相次いだと聞いています。そこ行事を通して未加入の世帯への働きかけをしていきませんか。さらに防災の観点からも地域のつながりが必要です。地震などの災害への対応はまず各自の準備や避難行動が大切ですが、いざという時に声かけて助け合い支えあう為には日頃のつながりが必須です。

次に会員数とも関係しますが、町内会の再編です。会員数の減少により運営が困難な町内会があります。これは役員数とも関係があるので慎重に検討していく必要があります。

最後に、今年度は役員改選の年です。区の4役や町内会役員も改選します。誰でもできる役員活動をめざして活動内容や選考方法を検討していきます。これには町行政にも働きかけて協力を依頼していきます。

今後の予定

5月 日赤募金への協力

5月26日(日) あいかわゴミゼロ・クリーンキャンペーン

9:00~ 原臼児童館→各町内会→穂川河川敷

※同日、廃品回収も実施します。